

CDP2020 気候変動・フォレスト報告会

日時:4月6日(火)14:00-16:45(予定)

参加申込:

<https://cdproject.webex.com/cdproject/onstage/g.php?MTID=e3a5fba37a826c12fc372500a2e9d5cc5>

主催:CDP(オンライン/無料)

昨年の菅首相のカーボンニュートラル宣言に見られるように、にわかに日本国内でも脱炭素に向けた動きが加速しています。企業も SBT(科学に基づく排出削減目標)や RE100 への参加も含め、様々なアクションが取られています。一方、炭素の重要な吸収源である森林の減少への対応はまだ十分であるとは言えません。気候変動と自然の問題を解決するには、どちらか一方の対応では不十分であり、UNFCCC(国連気候変動枠組条約事務局)が昨年6月に発表した国際キャンペーン「Race to Zero」(ゼロへのレース)の促進においても、自然を基盤とした解決策(Nature based Solutions)を意識した対応が必要だと言われています。

本イベントでは、CDP2020の気候変動、フォレストへの企業回答結果の詳細をご報告するとともに、国内外さまざまステークホルダーも招いて気候変動と森林減少の問題を一つの大きな課題として取り組む意義についてお話しいただきます。

プログラム(敬称略)

14:00 開会挨拶

一般社団法人 CDP Worldwide-Japan ディレクター 森澤充世

基調講演

国立研究開発法人 森林研究・整備機構 理事長 中静 透(ビデオ登壇)

CDP2020 気候変動 結果報告

ソコテック・サーティフィケーション・ジャパン株式会社 環境対策部長 倉内瑞樹

SGS ジャパン株式会社 認証ビジネスソリューションサービス GHG 主任検証員 高橋珠己

CDP2020 フォレスト 結果報告

株式会社 QUICK 常務執行役員 広瀬 悦哉

15:10 企業の事例

花王株式会社執行役員 ESG 部門統括 デイブ・マンツ(ビデオ登壇)

不二製油グループ本社株式会社 取締役兼上席執行役員 最高 ESG 経営責任者 門田 隆司

15:40 ネットゼロ排出と自然の役割

CDP 気候変動エグゼクティブ・ディレクター
ニコレット・バートレット(ビデオ登壇/日本語字幕)

土地利用と炭素除去に関する GHG プロトコルのイニシアチブ
世界資源研究所(WRI)
マット・ラムロウ、ジェシカ・ザイオンツ (ビデオ登壇/日本語字幕)

ネイチャーSBT

SBT ネットワーク エグゼクティブ・ディレクター
エリン・ビルマン (ビデオ登壇/日本語字幕)

サステナビリティ情報開示の展望

CDSB(気候変動開示基準委員会)マネージング・ディレクター
マルディ・マクブライアン(ビデオ登壇/日本語字幕)

16:45 閉会(予定)

以上